



本日のプログラム

「雑学で知る隣国ロシア」

NHK函館放送局 局長 那須 弘之氏 (函館RC)

次週のプログラム 11月22日(土)

移動例会「インターシティミーティング並びに合同例会」

於：函館国際ホテル

ロータリーをもっと学ぼう明日のために

2014~2015年度 会長 五十嵐 稔

- 例会場/ホテル函館ロイヤル TEL(0138)26-8181(代)
- 例会日/毎週火曜日 12:30~13:30
- 事務所/ニチロビル4F TEL(0138)23-3870 FAX(0138)22-2251
- 会長/五十嵐稔 ● 副会長/森元浩 ● 会長エレクト/宮崎あけみ
- 幹事/國谷大輔 ● 副幹事/佐藤美子
- 友好クラブ/青森東ロータリークラブ・長崎東ロータリークラブ

第2778回例会 2014年11月11日(火)天候 晴

月間テーマ ロータリー財団月間

■ロータリーソング 我等の生業

■司会 五十嵐 稔 会長

■ゲスト

金澤鑑定事務所

代表 金澤 浩幸 氏 (函館亀田RC)

■ビジター

函館RC 日下部 博久 氏

■会長報告

1、理事会報告

2、例会終了後、指名委員会を開催致します。

■幹事報告

1、IM懇親会出席者は事務局まで会費をお支払ください。

2、26日函館北RC例会は移動例会へ変更しております。

「事故鑑定士から見た損保と整備業界」

金澤鑑定事務所 代表 金澤 浩幸 氏 (函館亀田RC)

■金澤浩幸氏プロフィール

昭和37年10月生まれ 52歳。
金堀、の場、北、神奈川大学。
卒業後、東京海上損害調査(株)
2001年に退社、
金澤鑑定事務所15年目、
損害保険会社の下請け



■損保業界の現状と今後

《保険自由化が

もたらしたものは》

○1996年(平成8年)12月、日米保険協議が決着し、

1998年(平成10年)7月から保険料自由化

○以前は自動車保険料率算定会が料率を算定

○1999年以降、独自の算定

○その後は、コンピューターシステムの多大な費用を支払っていた為、合併が進んだ

○各社、独自の特約を設けて、差別化を図ろうとしたが結局は、同じような特約になり、今現在は、保険会社が儲からない特約は、ほとんど無くなっている。(等級プロテクト、等級据え置き、搭乗者傷害日数払い)

○自由化直後は、給料も一気に下げられた。

■保険業界の今後

○日本国内では、毎年全国各地で起きている自然

災害の増加で、保険金支払いの増加による利益減

○損害保険会社も金融業、最近はや安株高により

保険料を集めても欧州危機等投資先の破たん懸念

○現状の方策では利益がなかなか上がらない状況

○インターネットの普及により、外資系の保険会

社が台頭

○代理店がない事で明らかに安い保険料

○現在はソニー損保、チューリッヒ、アクサダイ

レクト等が多い

○私が感じるのは、定年退職した後の方、と若い

方が外資系の保険を契約しているように思われます。

○平成24年10月の契約からは、保険使用した等級

ダウン同じ等級でも保険料が変わりました

○自動車保険をいかに使わせないか考えている

■函館市の現状と今後

《函館市の現状》

人口 大正11年市制施行時 146,855人

昭和59年の住民基本台帳記載人口が最大322,530人

平成16年 281,333人

平成16年12月1日 戸井、恵山、榎法華、南茅部、

合併 299,612人 減少を続け

平成19年3月末 290,873人

平成20年3月末 287,691人

平成21年3月末 284,910人

平成22年3月末 282,459人

平成23年3月末 280,035人

平成24年3月末 277,056人

平成25年3月末 274,537人

平成26年3月末 271,772人

平成26年10月末 271,098人

ここ何年間は一3,000から2500人前後で減少、一

日に4.6人が生まれ、9.6人が死亡、26.4人が転入し、

29.5人が転出 交通事故 2.8件

平成22年末で函館

0~14才 31,878人 11.2% 年少人口

15~64才 177,542人 62.3% 生産年齢人口

65才以上 75,507人 26.5% 老年人口
平成24年3月末
0～14才 29,935人 10.8%
15～64才 169,325人 61.1%
65才以上 77,796人 28.1%

平成26年10月末
0～14才 28,335人 10.4% -1600人
15～64才 159,776人 58.8% -9549人
65才以上 83,807人 30.8% +6011人

国立社会保障人口問題研究所の推計では
平成32年(2020年) 248,568人
平成42年(2030年) 212,191人
平成47年(2035年) 193,572人と予測され
0～14才 14,136人(7.3%)
15～64才 102,281人(52.8%)
65才～ 77,155人(39.9%)

少子高齢化が全国でも進んでいる地域で若い人の
就労先を作らなければ、衰退の一途である。中小
企業のかたまりである地方都市としては非常に厳
しい状態である。

商品販売額 平成3年(1991) 1兆3112億
平成19年(2007) 8,361億まで減少
工業出荷額 平成12年(2000) 3,059億
平成21年(2009) 1,799億
平成24年(2012) 1,776億

観光 平成14年 531万
平成15年 524万 平成16年 506万
平成17年 484万 平成18年 486万
平成19年 481万 平成20年 456万
平成21年 433万 平成22年 458万
平成23年 411万 平成24年 450万
平成25年 482万

東日本大震災の影響を除くと450万程度で横ばい
市民生活
自動車保有台数を見てみると平成17年の182,000台
をピークに
平成18年 180,568台、平成20年 176,581台
平成21年 175,892台、平成22年 174,792台

■ニコニコボックス

五十嵐稔会長、國谷幹事、佐藤雄喜会員 金澤様、本
日の卓話よろしくお願ひ致します。
小野会員 無事退院しました。
黒島会員 亀田ロータリークラブ直前会長 金澤様、卓
話よろしくお願ひします。
平井会員 月初めです。
原会員 園遊会に行ってきました。

■広告料 (株)エイワアルミ産業 松山茂会員
くにや司法書士法人 國谷大輔会員
(有)おもと薬局 宮崎あけみ会員
みちのく銀行函館営業部 工藤隆紀会員

平成23年 175,128台、平成24年 175,424台
ピークから7,000台の減少ですが内訳は、
貨物自動車が-1700台、乗用自動車が-9400台
軽自動車が+5660台
生活保護世帯 25年12月
89,513世帯 12,971人 保護率47.2パーミル
217億3,000万 10年で50億増加

■函館市のこれからのまちづくり

○人口減少と高齢化が加速することを考えるとコ
ンパクトな街づくりが求められます。高齢者が増
加することにより、自家用車を利用できない市民
が増え、現在のような自家用車での移動を前提と
した街では、立ち行かなくなると見込まれ、歩い
て移動、又は公共交通機関を利用しての日常生活
が送れる街づくりを進めて行くものと考えられます。
○その為の誘導策としては、公共交通の充実、公
共施設の街中への立地、中心市街地の再生等が考
えられます。

○又、函館市は、北海道新幹線が平成27年度末に
は開通しますので、開通後の交流人口の増加を図
る施策

○観光客を増やすことにより、三次産業従事者を
増やす。

○新幹線開業に合わせ、コンベンション開催が可
能な函館アリーナの完成(73億)、北高跡地のフ
ットボールパーク(17億)

○和光ビルの建て替え

○駅前空き地の再開発等、交流人口の増加を図る
施策

○水産海洋都市構想で、研究者を集め、研究結果
を事業に繋いでいく

○街づくりの根本は、地場で、物を作り、取り、
販売、流通の仕事があり、我々のような三次産業
従事者が働ける

○一次産業の振興は欠かせない。函館ブランド、
そして海外への販売促進 等々

皆様各社の商売繁盛を祈念し、本日の卓話とさ
せていただきます。

■出席報告

- ・11月11日(火) 49名中出席31名(免除4名)
- ・10月28日(火) 73.3%

市内他クラブ プログラム
11月19日(水) 函館北RC
千葉港RC創立30周年記念式典報告
11月20日(木) 函館RC 移動例会
11月21日(金) 函館五稜郭RC 移動例会
11月24日(月) 函館亀田RC 祝日休会
◆テレフォンサービス 26-3170◆

宮崎容器(株)
宮崎 徳三郎 会員
金堀町5-35 電話 52-1131

森元不動産鑑定事務所
森元 浩 会員
若松町2-5 電話 22-3211